

Development Cooperation

開発協力の枠組み



日本が
開発協力の



3つのカタチ。
活きる。

「開発協力」とは、開発途上地域の開発を主な目的とする政府や政府関係機関による国際協力活動です。

開発協力のための公的資金は「Official Development Assistance〈政府開発援助〉」の頭文字をとって「ODA」といいます。

政府や政府関係機関はODAによって、平和構築、ガバナンス*の支援、基本的人権の推進、

人道支援を含む開発途上国の「開発」のため、開発途上国や国際機関に対し、資金や技術を提供します。

*ガバナンス…統治機構や行政能力、制度等を指します。